

5月 ★歯科当番医の受付は、9:00~13:00です。

- 2**
(火) ◆広報けいせん5月号発行日
- 3**
(水) ◆憲法記念日
【当番医】 三宅脳神経外科病院
 ☎25・5050 (飯塚市楽市)
【歯科当番医】 さくら歯科
 ☎22・3317 (飯塚市横田)
- 4**
(木) ◆みどりの日
【当番医】 松口循環器科・内科
 ☎26・0800 (飯塚市楽市)
【歯科当番医】 川波歯科医院
 ☎65・4010 (桂川町土居)
- 5**
(金) ◆こどもの日
【当番医】 大村内科医院
 ☎65・0016 (桂川町土師)
【歯科当番医】 岸田歯科医院
 ☎24・4833 (飯塚市西町)
- 7**
(日) **【当番医】** 宮嶋外科内科医院
 ☎22・1477 (飯塚市忠隈)
- 10**
(水) 公証人による無料相談会
 13:00~16:00 総合福祉センター
 わんぱく教室 (音楽)
 10:30~11:30 総合福祉センター
- 11**
(木) 離乳食教室
 9:45~13:00 総合福祉センター
 ※要予約 (健康福祉課 ☎65・0001)
- 13**
(土) 障害に関する講演会
 10:00~11:40 総合福祉センター

- 14**
(日) **【当番医】** 宮嶋耳鼻咽喉科
 ☎28・3347 (飯塚市南尾)
 商工まつり桂川
 10:00~16:00 住民センター
 第2回ペタンク大会
 10:00~ 全天候型ゲートボール場
 ※要申込 (総合体育館 ☎65・5145)
 おりがみ教室
 14:00~15:00 町立図書館
- 17**
(水) 献血 (12:30~13:30は休止)
 10:00~15:30 総合福祉センター
- 18**
(木) 1歳6カ月児健診
 13:15~14:00 (受付) 総合福祉センター
 弁護士による無料法律相談
 13:00~16:00 住民センター
 ※要予約 (総務課 ☎65・1100)
 サロン「ほっとスペース」開設日
 9:00~16:00 いきいきセンター「桂寿苑」
- 21**
(日) **【当番医】** 清永整形外科医院
 ☎22・3440 (飯塚市堀池)
 桂川中学校体育祭
- 23**
(火) 乳児健診 (受付は対象月齢によって異なります)
 総合福祉センター
 ブックスタート・フォローアップブック
 (町立図書館主催)
 乳児健診時に読み聞かせ後、絵本2冊を配布
- 25**
(木) サロン「ほっとスペース」開設日
 9:00~16:00 いきいきセンター「桂寿苑」
- 28**
(日) **【当番医】** 永芳医院
 ☎72・0294 (飯塚市阿恵)
 第1回環境美化の日行動
 8:30~10:00 役場公用車駐車場 (集積所)

- 29**
(月) ピョピョ教室
 10:30~11:30 総合福祉センター
 - 30**
(火) 手作りいろいろ教室
 13:30~15:30 いきいきセンター「桂寿苑」
 ※要申込 (社会福祉協議会 ☎65・2271)
 サロン「ほっとスペース」開設日
 9:00~16:00 いきいきセンター「桂寿苑」
 - 31**
(水) サロン「ほっとスペース」開設日
 9:00~16:00 いきいきセンター「桂寿苑」
- ## 6月
- 1**
(木) 吉隈保育所園庭開放
 10:00~12:00 吉隈保育所
 ※要連絡 (吉隈保育所 ☎65・3367)
 - 2**
(金) ◆広報けいせん6月号発行日
 男性学びの料理教室
 10:00~13:00
 ※要申込 (社会福祉協議会 ☎65・2271)
 土師保育所園庭開放
 10:00~13:00
 ※要連絡 (土師保育所 ☎65・0077)
 夏季がん検診予約期間、大腸がん検診容器配布期間 ※6月8日休まで
 9:00~16:00 総合福祉センター
 - 4**
(日) **【当番医】** 三宅脳神経外科病院
 ☎25・5050 (飯塚市楽市)
 第22回桂川町ゲートボール大会
 9:00~
 ※要申込 (総合体育館 ☎65・5145)
 - 8**
(木) サロン「ほっとスペース」開設日
 9:00~16:00 いきいきセンター「桂寿苑」

* 町長室から *



▽父の死 父が亡くなりました。4月20日のことです。満97歳でした。戦中・戦後の厳しい時代を生きぬいた生涯であったと思います。

父は、高等小学校を卒業した後、大阪の商店に奉公し、戦争では衛生兵としてフィリピンに従軍したそうです。復員後、母と結婚し、農業を稼業として3人の子を育て、8人の孫、7人のひ孫の成長を楽しみにしていました。

また、父も働き者でした。明るい月の夜は農作業が遅くまでできると喜び、田んぼが崩れそうなときは家族全員で土嚢を積んだり、ブルーシートを掛けたことを覚えています。

若い頃の私は、大きな怪我を何度もしましたので、両親には本当に心配をかけました。また、父と衝突したことがあります。また、父が一步引いてたしなめてくれました。その優しさは後になってようやく分かった次第です。

私は、父の背中を見ながら、働く喜びと家族を支えていく強さを教えられたように思います。

父は晩年、同輩が亡くなることを寂しがっていました。そして「いつ逝ってもいい」と言っていた言葉が耳から離れません。いつの世も時代は引き継がれていきます。過ぎゆく「時」の絶対的普遍性に想い慰む心境です。

桂川町長 井上利一